

校長室だより

誰もが夢と誇りを持てる
学校づくりを目指して

No.20

令和元年 11月 21日 文責 校長 林 寛



体育館東にあるモミジの葉が赤く色づいてきました。秋の深まりを感じるとともに、冬がもうそこまで来ていることを思わせる気温です。登下校中の子供たちの様子も変わってきました。寒いせいかポケットに両手を入れたまま歩いている子には、手袋の着用を呼びかけています。つまずいたり、転んだりしたときにしっかり体を支え、受け身が取れるように、両手はいつも自由にしています。



人権集会

11/20(水)の朝の時間をつかって、全校で人権集会を開きました。各クラスで考えた「人権標語」の発表のあと、「ましろの会」の方による「ともだち」(谷川俊太郎 作)という絵本の読み聞かせをしていただきました。自分のことと周りの友達のことを大切にすることを大切にすることが見られるといいなと思います。



人権標語の発表↑

小中連携・交流

11月は、隣にある東脊振中学校といろいろな形で交流活動をしています。まずは、12日(火)に6年生がお家の方と一緒に中学校の入学説明会に参加し、授業の体験や部活動の見学をしました。14日(木)には、2年生が生活科で中学校を訪問し、学校の様子を学びました。午後には、中学校1年生と小学校1年生が花の苗植えやレクリエーションで交流をしました。15日(金)は、朝の時間に中学校3年生が、1・2年生の4クラスに絵本の読み聞かせに来てくれました。小学生の笑顔と中学生の気配りがいろいろなところで見られました。



中学生による1・2年生への読み聞かせ↑

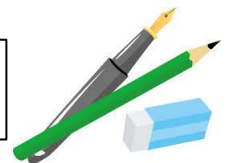
ありがとうございました 校内募金活動 ・ 5316円

8月に発生した大雨による県内各地への被害、そして台風19号による関東地方への被害については、テレビや新聞でも大きく取り上げられ、本校の子供たちからも、被災地への支援をしたいという声が上がっていました。10月には、5年生が大町町の大町ひじり学園(旧大町小中学校)へ励ましのメッセージを送りました。その後、スマイル集会の中でボランティア委員会が募金を呼びかけたところ、上記の金額が集まりました。集まったお金は、町の社会福祉協議会を通して、県内の被災地と県外の被災地に半分ずつ送られます。ご協力ありがとうございました。



お願いします

①学校改善 ②教職員指導 アンケート



上記2つのアンケートを持ち帰らせています。お忙しい中、恐縮ですが、回答についてご協力ください。11/27(水)までに提出いただきたいと思ひます。

学校のホームページで、日々の生活の様子を紹介しています。

「東脊振小」で検索してください。